

■ 国民的な流行歌手

東海林 太郎

しょうじ たろう

出身地 秋田市

1898年（明治31年）～1972年（昭和47年）

30代半ばで流行歌手としてデビュー。「赤城の子守唄」「あかぎこ国境の街まち」が大ヒット。その後40年間、もりうた歌一筋ひとすじの生涯しょうがいを送る。直立不動、せいじついちず誠実一途の大歌手として国民に親しまれる。日本歌手協会初代会長。



年譜

- 1898年 秋田市に生まれる。
- 1922年 わせだ早稲田大学商学部卒業。
- 1923年 みなみまんしゅう南満州鉄道（株）きんむ調査課勤務。
- 1925年 ろんぶん調査論文『満州に於ける産業組合』を刊行。
- 1930年 みなみまんしゅう南満州鉄道（株）退職。
- 1934年 あかぎこもりうた「赤城の子守唄」発売。ばくはつてき爆発的にヒット。
- 1963年 かしゅ日本歌手協会を設立し、初代会長となる。
- 1965年 第7回レコード大賞特別賞を受賞。
- 1972年 第23回NHK放送文化賞受賞。
東京都で没。73歳。